

障害福祉分野のICT導入モデル事業における導入事例

法人名
事業所名

医療法人財団恵仁会
デイサービスセンター スマイルレーベル

1. ICT機器名	パソコン	surfacePro9	1台
	簡易無線局	IC-DPR4C	17台
	骨伝導ヘッドフォン	Shokz OpenComm 2	17台

2. ICT機器導入前の課題

課題① お風呂利用の業務において、当施設はホール、大浴場・小浴場、特浴室、誘導と担当を分けて動いていますが、各部屋が通路を介し離れています。その為、伝達事項があれば各部屋に回る、すれ違い時に口頭で伝えている現状があります。往来による持ち場を離れる負担や、情報伝達の齟齬によるインシデント事項があった。

課題② 日々の伝達事項が、印刷したExcelで行われており変更も書き込みで行っております。送迎やお風呂等の利用者様の容態等の情報が変更のたびに、課題①の方法での共有と事務所の紙で確認するしもなくホールを離れた際に確認し辛い現状があった。

3. ICT機器導入の推進方法

課題① 職員全員に、インカムを配布・貸与し情報共有をワンアクションで出来るようにした。使用前にレクチャー、アンケート等し職員を巻き込みながら業務へフィードバックした。

課題② 携行性の高い端末をリーダーに割り当て情報を取り扱いやすくした。共有フォルダ等の設定を行い、リーダーに端末の趣旨の説明を実施した。端末で行いたいことを総務課でヒヤリングを実施し、運用の見直し提案を出来る環境にした。

4.1 ICT機器導入の成果

課題① インカム - 概ね情報伝達に係る速度が、移動を含め1回につき1～5分程度縮める事が出来た。

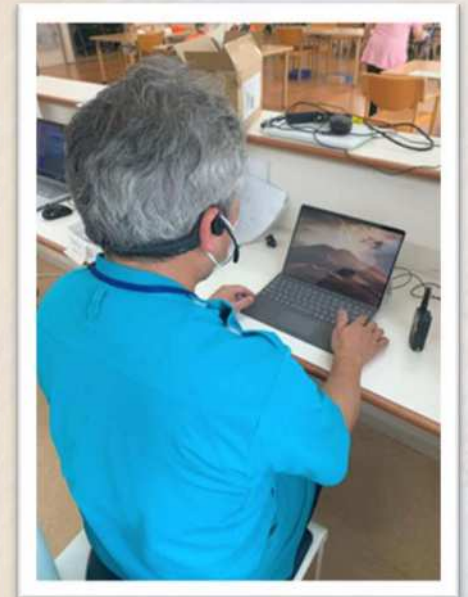
課題② パソコン - 情報確認がしやすくなったため、インカムと合わせ情報伝達が円滑となった。導入時想定しなかったが、総務課のヒヤリングの実施の結果業務の洗い出しに成功。書類作業の内書式にマクロや関数の導入等で、1件につき5分～1時間の短縮が出来た。

4.2 職員の負担軽減

情報伝達や確認の為に、移動が大幅に減った。また、全体に情報が共有される為、職員が他の職員のフォローに入りやすくなり負担軽減につながった。

5. 今後の課題

インカムを使用した、発信者が分からない聞き取りにくいとの問題が表面化した。また、パソコンで取り扱う情報によっては場所に即座見つけられず、紙より時間が掛かる等の課題があった。発信の際のルール整備、紙とデジタルの切り分けといった課題の対策や、インカムやパソコン等の更なる活用を目指した改善を行いたい。



障害福祉分野のICT導入モデル事業における導入事例

法人名
事業所名

医療法人財団恵仁会
訪問介護ステーションアンサンブルたてやま

1. ICT機器名	パソコン	surfacePro9	1台
	簡易無線局	IC-DPR4C	15台
	骨伝導ヘッドフォン	Shokz OpenComm 2	15台

2. ICT機器導入前の課題

課題① 当施設は、サービス付き高齢者住宅併設の訪問介護ステーションですが職員間の連携が職員を呼び止めて行っており、その為職員を探す時間が連絡のたびに発生しており課題としております。
課題② 当施設はパソコンが2台のみであり、サービス提供責任者からの訪問指示書に対して手書にて職員が対応しております。本書は、介護ソフトでは対応出来ず1日約40人分を日勤3人で手書きしており時間が掛かっている。また紙管理を行っており廃止しデジタル管理をしたい。

3. ICT機器導入の推進方法

課題① 職員全員に、インカムを配布・貸与し情報共有をワンアクションで出来るようにした。
使用前にレクチャー、アンケート等し職員を巻き込みながら業務へフィードバックした。

課題② サービス提供責任者からの訪問指示書をクラウドサービスにて共有するようにし、各担当者は割り当てられたパソコンにて入力する様にし電子データでのペーパーレス化を図った。



4. 1 ICT機器導入の成果

課題① インカム - 概ね情報伝達に係る速度が、移動を含め1回につき1～5分程度縮める事が出来た。

課題② パソコン - 情報確認がしやすくなったため、インカムと合わせ情報伝達が円滑となった。
一人一台端末が使用出来る状態になった為、入力待ちが無くなった。
1人あたり40枚/日の紙の削減、1件あたり3分程度(30～40%程度)の削減になった。

4. 2 職員の負担軽減

情報伝達や確認の為の、移動が大幅に減った。また、全体に情報が共有される為、職員が他の職員のフォローに入りやすくなり負担軽減につながった。ペーパーレス化は、修正が行いやすくテンプレート等で省力化が図れるため現場からは好印象だった。また、デジタルデータの為検索性が良くなり過去の情報の振り返りがしやすくなった。

5. 今後の課題

インカムを使用した、発信者が分からない聞き取りにくいとの問題が表面化した。
また、パソコンで取り扱う情報によっては場所に即座見つけられず、紙より時間が掛かる等の課題があった。